

平成 30 年度（4 月入学）

学 生 募 集 要 項

信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）

一 般 選 拔 （ 第 2 次 募 集 ）
社 会 人 特 別 選 拔
学 部 3 年 次 学 生 を 対 象 と す る 特 別 選 拔
外 国 人 留 学 生 特 別 選 拔

理学専攻



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

信州大学大学院の入学受入れの方針

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・ 幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・ 知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・ 深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・ 社会・環境・国際問題に関心を持ち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・ 職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

信州大学大学院総合理工学研究科の入学受入れの方針

総合理工学研究科では、総合理工学研究科の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 大学等において能動的に学び、十分な基礎学力と緻密な思考力を身に付けている人
2. 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 世界をリードする先進的科学・技術を担う研究者、あるいは複雑・高度な諸課題に専門性を持って貢献できる高度専門職業人を目指す人

理学専攻の入学受入れの方針

理学専攻では、総合理工学研究科および理学専攻の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を求めています。

1. 十分な基礎学力と論理的な思考力をもっている人
2. 自然界の不思議に好奇心を抱く人
3. 未知の自然科学領域への強い探求心をもつ感受性豊かな人
4. ひたすら真理に迫ろうとする研究者を目指す人から、修得した専門性を生かして高度専門職業人として社会へ羽ばたこうとする人

問い合わせ先
(理学専攻)

〒390-8621
松本市旭3-1-1
信州大学理学部内
信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室
Tel 0263-37-2458

目 次

平成30年度信州大学大学院総合理工学研究科修士課程
一般選抜学生募集要項（第2次募集）〔理学専攻〕…………… 1

平成30年度信州大学大学院総合理工学研究科修士課程
社会人特別選抜学生募集要項〔理学専攻〕…………… 7

平成30年度信州大学大学院総合理工学研究科修士課程
学部3年次学生を対象とする特別選抜学生募集要項〔理学専攻〕…………… 14

平成30年度信州大学大学院総合理工学研究科修士課程
外国人留学生特別選抜学生募集要項〔理学専攻〕…………… 20

信州大学大学院総合理工学研究科修士課程概要〔理学専攻〕…………… 34

本研究科所定の書式関係（綴じ込み）

所定書式	一般選抜 (第2次募集)	社会人 特別選抜	学部3年次 学生対象 特別選抜	外国人 留学生 特別選抜
入学資格審査申請書	◎	◎		◎
事前審査申請書			◎	
入学志願票	◎	◎	◎	◎
受験票 写真票	◎	◎	◎	◎
業務業績報告書		◎		
研究計画書		◎		
社会人特別選抜による特別措置希望調書		◎		
入学検定料納付確認書	〔各 選 抜 共 通〕			
入学検定料支払方法申込書				◎ ※海外在住 者用
あて名票	〔各 選 抜 共 通〕			

平成30年度
信州大学大学院総合理工学研究科修士課程
一般選抜学生募集要項（第2次募集）〔理学専攻〕

1. 募集人員

専攻名	分野・ユニット名		募集人員
理 学	数 学		若 干 人
	理 科 学	物 理 学	若 干 人
		化 学	若 干 人
		地 球 学	若 干 人
		生 物 学	若 干 人
		物質循環学	若 干 人

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は平成30年3月までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成30年3月までに授与される見込みの方
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された方
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方
- (8) 文部科学大臣の指定したもの（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認められた方
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方で、平成30年3月31日までに22歳に達する方
- (11) 外国において学校教育における15年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた方

- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた方
- (13) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成30年3月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた方
- (8)により出願する方は、事前に大学院総合理工学研究科入試事務室へ提出書類について確認してください。
 - (10)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で平成30年3月31日までに22歳に達する方」です。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(9)又は(10)により出願しようとする方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

(1) 入学資格審査申請書類

「2. 出願資格」の(9)により出願する方については、入学資格審査申請書類について、事前に大学院総合理工学研究科入試事務室に確認してください。

「2. 出願資格」の(10)により出願する方については、次の書類等が必要です。

必要書類等	備 考
入学資格審査申請書	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
学習歴、活動歴、実務経験歴等	<p>現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等(以下「学習歴等」という。)について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。</p> <p>なお、学習歴等については下記①から④までのような事項が考えられます。</p> <p>また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。</p> <p>① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等</p> <p>② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等</p> <p>③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等</p> <p>④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等</p>
成績証明書	<p>最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>なお、大学学部にて在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書(学長又は学部長が作成し、厳封したものを。)を併せて提出してください。</p>
卒業又は修了証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、82円分の切手を貼ってください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

受付期間	審査結果通知期日	書類提出先
平成29年10月16日(月)から 平成29年10月20日(金)まで (締切日17時までには必着)	平成29年11月7日(火)	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458

* 持参による受付は、8時30分から17時までとします。

* 郵送による場合は、「簡易書留」とし、封筒の表に『大学院修士課程入学資格審査申請書類在中』と朱書してください。

4. 出願手続

(1) 出願期間及び提出先等

出願期間	書類提出先
平成29年11月6日(月)から 平成29年11月10日(金)まで (締切日17時までには必着)	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室 Tel 0263-37-2458

* 持参による受付は、8時30分から17時までとします。

* 出願書類等を郵送する場合は、「簡易書留」とし、封筒の表に『大学院修士課程(第2次募集)入学願書在中』と朱書してください。

(2) 出願書類等

出願書類等	備考
① 入学志願票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
② 受験票 写真票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしの写真(縦4cm×横3cm)を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
③ 成績証明書	出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、厳封したもの(本理学部出身者は厳封不要)を提出してください。 (注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。
④ 入学検定料 納付確認書 (A票)	(ア) 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して平成29年10月30日(月)から平成29年11月10日(金)までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、ATM(現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 (イ) 振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。 また、「取扱金融機関収納印」欄に、平成29年11月10日(金)(出願期間最終日)までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。 (ウ) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。 (注) 受験時に国費外国人留学生の方は不要です。

⑤ 卒業(見込)証明書	出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、厳封したもの(本学理学部の出身者は厳封不要)を提出してください。 (注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。
⑥ レポート	数学分野を志願する方は、下記書類を提出してください。 (ア) 今までに学んできた専門科目等で興味を持った事柄(理論、定理、演習問題等)を一つ取り上げ、各自の理解に基づいてA4判2枚程度にまとめたもの。 (イ) 大学院で取り組みたいと思う研究分野と内容を自由形式で書いたもの。
⑦ 研究志望概要	学部における専攻研究等及び大学院における研究志望の概要を、あわせて1,000字以内にまとめて提出してください。(A4判1枚、書式自由)
⑧ 受験票送付用封筒	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、362円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。
⑨ あて名票	この募集要項に添付する用紙に入学志願者の日本国内の郵便番号、住所、氏名を明記し、提出してください。
⑩ その他	(ア) 日本国籍を有しない方は、パスポートの顔写真のページ(国籍が明記されているページを含む。)の写しを提出してください。また、日本国内から出願される方は、併せて最新在留資格・期間の証印添付のページの写しも提出してください。 (イ) 本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。 (ウ) 「2. 出願資格」(2)により出願する方で、学士の学位を授与された方は、学士の学位授与証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を、学士の学位を授与される見込の方は、学士の学位授与申請予定証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を添付してください。

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

- (1) 入学者の選抜は学力試験、口述試験及び出願書類の審査の結果を総合して行います。
- (2) 試験場は、松本キャンパス(松本市旭3-1-1 信州大学理学部)に設置します。
- (3) 期日等

分野・ユニット名		期 日	時 間	試験科目	備 考
数 学		11月28日(火)	9:00~	口述試験	1人30分程度の口述試験を行います。 出願時に提出したレポート(ア)の内容を、10分程度で黒板を用いて発表してもらい、それに関連する質問に答えてもらいます。
理 科 学	物 理 学		9:00~	口述試験	口述試験の参考にするための筆記試験(物理)を課します。
	化 学		9:00~	口述試験	口述試験の参考にするための筆記試験(英語・化学)を課します。 英和・和英辞典及び計算機貸与(持込不可)
	地 球 学		10:00~11:00	英語	英和・和英辞典持込不可。
	生 物 学 物質循環学		13:00~	口述試験	希望研究課題についての発表(12分程度)を課します。
			9:00~	口述試験	希望研究課題についての発表(12分程度)を課します。

6. 合格者発表

- (1) 平成 29 年 12 月 6 日（水）（10 時掲示）
- (2) 松本キャンパス（信州大学理学部）の公用掲示板に掲示するとともに、同日付けで本人あてに合否を文書で発送します。
なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

7. 入学確約書

選抜試験の合格者は平成 29 年 12 月 15 日（金）までに、総合理工学研究科長あての「入学確約書」（用紙は合格通知書と併せて送付します。）を「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に提出してください。

8. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な書類等は、入学確約書を提出した方に対して、平成 30 年 2 月上旬に改めて送付します。

(1) 入学手続期間

平成 30 年 3 月 6 日（火）から平成 30 年 3 月 13 日（火）

持参による場合の入学手続の受付時間は、8 時 30 分から 17 時までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

郵送による場合は平成 30 年 3 月 13 日（火）17 時まで必着

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000 円

イ. 授業料（前期）267,900 円（後期）267,900 円

(注) 金額は平成 29 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願ひ出てください。

(4) 手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学大学院学則第 18 条に定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

9. 注意事項

(1) 出願書類に不備のあるものは、受理しません。

(2) 出願手続後の書類の変更は認めません。

(3) 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。

(4) 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続きについては、本学のホームページ（入試情報ポータル／入学検定料返還手続）をご覧ください。

（ホームページ：http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html）

- (5) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- (6) 試験の際には、必ず受験票を持参してください。
- (7) 学力試験には、筆記用具を持参してください。
- (8) 出願後、「現住所（本人受信場所）」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届け出てください。
- (9) 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障にならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。
- (10) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求められます。

10. 長期履修制度について

職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

希望者は、事前に当該教育研究分野の教員に照会しておいてください。

11. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、次の日時までに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望分野・ユニット名、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの。）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

提出期限：平成29年10月20日（金）17時までに必着

※ 書面の様式は問いませんが、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）から様式をダウンロードできます。（ホームページ：http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html）

12. その他

(1) 修了の認定及び学位

本大学院総合理工学研究科修士課程（理学専攻）に2年以上在学し、各分野・ユニットの所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査並びに最終試験に合格した方には、修士（理学）が授与されます。

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) 資料請求

学生募集要項の郵送を希望する方は、返信用封筒（角形2号（24cm×33.2cm）の封筒に、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、250円分の切手を貼ったもの）を、別の封筒（表に『大学院修士課程（一般選抜（第2次募集））学生募集要項請求』と朱書きしたもの）に入れて、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に請求してください。

(4) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

平成30年度
信州大学大学院総合理工学研究科修士課程
社会人特別選抜学生募集要項〔理学専攻〕

科学技術の急速な進展と社会情勢の変化に伴い、社会人のリフレッシュ教育に対する要望が、近年、急速な高まりを見せています。本研究科では、このような要請に応えるため、新しい学識の修得と研究能力の向上を図ることを目的として、各種の研究機関、教育機関、企業等において活躍中の社会人を在職のまま受け入れる道を開いています。選考に当たっては、実務経験に基づく専門知識等を重視し、一般の選抜方法とは異なる特別選抜を実施します。

1. 募集人員

専攻名	分野・ユニット名		募集人員
理 学	数 学		若干人
	理 科 学	物 理 学	若干人
		化 学	若干人
		地 球 学	若干人
		生 物 学	若干人
		物質循環学	若干人

2. 出願資格

出願時に各種の研究機関、教育機関、企業等に正規職員として勤務し、入学後もその身分を有し、次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は平成30年3月までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成30年3月までに授与される見込みの方
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された方
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方
- (8) 文部科学大臣の指定したもの（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認められた方

- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方で、平成30年3月31日までに22歳に達する方
- (11) 外国において学校教育における15年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた方
- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた方
- (13) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成30年3月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた方
- (8)により出願する方は、事前に大学院総合理工学研究科入試事務室へ提出書類について確認してください。
 - (10)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で平成30年3月31日までに22歳に達する方」です。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(9)又は(10)により出願しようとする方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

(1) 入学資格審査申請書類

「2. 出願資格」の(9)により出願する方については、入学資格審査申請書類について、事前に大学院総合理工学研究科入試事務室に確認してください。

「2. 出願資格」の(10)により出願する方については、次の書類等が必要です。

必要書類等	備 考
入学資格審査申請書	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
学習歴、活動歴、実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については下記①から④までのような事項が考えられます。 また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等
成績証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、大学学部にて在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し、厳封したものを。）を併せて提出してください。
卒業又は修了証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号（12cm×23.5cm）の封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、82円分の切手を貼ってください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

受付期間	審査結果通知期日	書類提出先
平成29年10月16日(月)から 平成29年10月20日(金)まで (締切日17時までには必着)	平成29年11月7日(火)	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458

* 持参による受付は、8時30分から17時までとします。

* 郵送による場合は、「簡易書留」とし、封筒の表に『大学院修士課程（社会人特別選抜）入学資格審査申請書類在中』と朱書してください。

4. 出願手続

(1) 出願期間及び提出先等

出願期間	書類提出先
平成29年11月6日(月)から 平成29年11月10日(金)まで (締切日17時までには必着)	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室 Tel 0263-37-2458

* 持参による受付は、8時30分から17時までとします。

* 出願書類等を郵送する場合は、「簡易書留」とし、封筒の表に『大学院修士課程（社会人特別選抜）入学願書在中』と朱書してください。

(2) 出願書類等

出願書類等	備考
① 入学志願票	この募集要項に添付する用紙に必要な事項を記入してください。
② 受験票 写真票	この募集要項に添付する用紙に必要な事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしの写真(縦4cm×横3cm)を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
③ 成績証明書	出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、厳封したもの(本理学部の出身者は厳封不要)を提出してください。 (注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。
④ 入学検定料 納付確認書 (A票)	(ア)入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して、平成29年10月30日(月)から平成29年11月10日(金)までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、ATM(現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 (イ)振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。 また、「取扱金融機関収納印」欄に、平成29年11月10日(金)(出願期間最終日)までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。 (ウ)出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。

⑤ 卒業(見込)証明書	出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、厳封したもの(本学理学部の出身者は厳封不要)を提出してください。 (注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。
⑥ 業務業績報告書	この募集要項に添付する用紙に、在職中の業務業績内容の概要を記載してください。(1,000字以内) 上記の他に、研究論文、技術報告、特許・実務新案等がある場合には、その業績を表す文書等の写しを提出してください。
⑦ 研究計画書	この募集要項に添付する用紙に、入学後に研究を希望する課題又は分野等について、まとめたものを提出してください。
⑧ 社会人特別選抜による特別措置希望調書	大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育を希望する方は、本学所定の「特別措置希望調書」を提出してください。 詳細は、「9. 大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育について」を参照してください。
⑨ レポート等	数学分野を志願する方は、下記の書類を提出してください。 数理・自然情報科学に関連した分野で興味を持った事柄(理論、定理、演習問題等)をひとつ取り上げ、各自の理解に基づいてA4判2枚程度にまとめてください。
⑩ 受験票送付用封筒	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、362円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。
⑪ あて名票	この募集要項に添付する用紙に入学志願者の日本国内の郵便番号、住所、氏名を明記し、提出してください。
⑫ その他	(ア) 日本国籍を有しない方は、パスポートの顔写真のページ(国籍が明記されているページを含む。)の写しを提出してください。また、日本国内から出願される方は、併せて最新在留資格・期間の証印添付のページの写しも提出してください。 (イ) 「2. 出願資格」(2)により出願する方で、学士の学位を授与された方は、学士の学位授与証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を、学士の学位を授与される見込の方は、学士の学位授与申請予定証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を添付してください。

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

- (1) 入学者の選抜は、学力試験(口述試験)及び出願書類の審査の結果を総合して行います。
- (2) 試験場は、松本キャンパス(松本市旭3-1-1 信州大学理学部)に設置します。
- (3) 期日等

分野・ユニット名	期 日	時 間	試験科目	備 考
全分野・ユニット	平成29年11月28日(火)	9:00~	口述試験	研究分野に関連した科目についての基礎的学力、外国語能力、研究計画等について実施します。外国人については、日本語による試問を含みます。(注) 参照

- (注) 数学分野を志望する方は、出願時に提出した研究計画書、レポートの内容を10分程度で黒板を用いて発表してもらい、それに関連する質問に答えてもらいます。

6. 合格者発表

- (1) 平成 29 年 12 月 6 日（水）（10 時掲示）
- (2) 松本キャンパス（信州大学理学部）の公用掲示板に掲示するとともに、同日付けで本人あてに合否を文書で発送します。
なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

7. 入学確約書

選抜試験の合格者は平成 29 年 12 月 15 日（金）までに、総理工学研究科長あての「入学確約書」（用紙は合格通知書と併せて送付します。）を「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に提出してください。

8. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な書類等は、入学確約書を提出した方に対して、平成 30 年 2 月上旬に改めて送付します。

(1) 入学手続期間

平成 30 年 3 月 6 日（火）から平成 30 年 3 月 13 日（火）

持参による場合の入学手続の受付時間は、8 時 30 分から 17 時までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

郵送による場合は平成 30 年 3 月 13 日（火）17 時まで必着

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料、授業料）の額

ア. 入学料 282,000 円

イ. 授業料（前期）267,900 円（後期）267,900 円

（注）金額は平成 29 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学大学院学則第 18 条の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

9. 大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育について

近年、大学院における社会人の再教育への要望が高まっていますが、通常の教育方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人は最低 2 年間その勤務を離れて就学することが必要であるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、大学院設置基準に「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定されて、社会人の就学に配慮がなされています。

これらを踏まえ、本研究科の理学専攻では、大学院での履修を希望する社会人に対し大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育を実施しています。

この制度の適用を希望する方は、あらかじめ指導予定教員と次に掲げる（１）及び（２）を含めて相談のうえ、「特別措置希望調書」を提出してください。

（１） 開設時間

指導教員の合意を得て、授業及び研究指導の一部を夜間及び特定の時期に受講することができます。

その時間帯は、原則として次のとおりです。

授業は昼夜開講制とし、夜間は、平日の第 11・12 時限（18：00～19：30）とし、休日は原則として土曜日の第 1・2 時限（9：00～10：30）から第 7・8 時限（14：40～16：10）までの間に行います。

また、長期休暇中に授業を受けることもできます。

（２） 履修計画

理学専攻では、入学年度の当初に指導教員の指導のもとに 2 年間を見通した履修計画をたてることを原則とするものとします。

10. 長期履修制度について

職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長 4 年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

希望者は、事前に指導予定教員に照会しておいてください。

11. 注意事項

- （１） 出願書類に不備のあるものは、受理しません。
- （２） 出願手続後の書類の変更は認めません。
- （３） 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- （４） 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル／入学検定料返還手続）をご覧ください。

（ホームページ：http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html）

- （５） 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- （６） 学力検査（口述試験）には、必ず受験票を持参してください。
- （７） 出願後、「現住所（本人受付場所）」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届け出てください。
- （８） 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障とならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。
- （９） 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求められます。

12. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、次の日時までに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望分野・ユニット名、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

提出期限：平成 29 年 10 月 20 日（金）17 時まで

※ 書面の様式は問いませんが、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）から様式をダウンロードできます。（ホームページ：http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html）

13. その他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程（理学専攻）に2年以上在学し、各分野・ユニットの所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士（理学）の学位が授与されます。

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) 資料請求

学生募集要項の郵送を希望する方は、返信用封筒（角形2号（24cm×33.2cm）の封筒に、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、250円分の切手を貼ったもの）を、別の封筒（表に『大学院修士課程（社会人特別選抜）学生募集要項請求』と朱書きしたもの）に入れて、「4.出願手続」に記載の「書類提出先」に請求してください。

(4) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4.出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

平成30年度
 信州大学大学院総合理工学研究科修士課程
 学部3年次学生を対象とする特別選抜学生募集要項
 [理学専攻]

この特別選抜によって、本研究科修士課程に入学した方の学部学生としての学籍上の身分は、退学となります。したがって、各種国家試験等の受験資格で、大学の学部卒業が要件になっているものについては、受験資格がないこととなりますので、十分留意してください。ただし、大学院入学後の修業年数及び修得単位を基に大学評価・学位授与機構の審査及び試験によって学士の学位を取得できます。

1. 募集人員

専攻名	分野・ユニット名		募集人員
理 学	数 学		若干人
	理 科 学	物 理 学	若干人
		化 学	若干人
		地 球 学	若干人
		生 物 学	若干人
		物質循環学	若干人

2. 出願資格

大学に3年以上在学した方又は平成30年3月までに大学に3年以上在学する見込みの方であって、本大学院の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた方

3. 事前審査

(1) 出願資格要件

- ① 3年次終了時点で、4年次開講の必修科目の単位を除く卒業に必要な単位の修得が見込まれること。
 ただし、4年次開講の卒業研究が必修科目でない場合でも、4年次開講の卒業研究を必修科目とみなす。
- ② 出願時点で、数学分野の志願者は以下の要件を、理科学分野の志願者は以下の要件(i)(ii)のどちらかを満たすこと。

[数学分野]

- ・ 次の評価式による点数が90点以上であること

$$\text{評価式} : \{ (\text{秀} \cdot \text{優の単位数} \times 5) + (\text{良の単位数} \times 3) + (\text{可の単位数} \times 1) + (\text{認定の単位数} \times 0) \} / (\text{修得総単位数}) \times 20$$

ただし、評価式の単位数は、卒業に必要な科目の単位のみを対象とするが、科目区分が同じ科目の中で卒業要件を超えた修得単位がある場合には、成績が優秀な科目を採用する。なお、評価式の単位数には、認定単位を含める。

[理科学分野]

- (i) 次の評価式による点数が90点以上であること

$$\text{評価式} : \{ (\text{秀} \cdot \text{優の単位数} \times 5) + (\text{良の単位数} \times 3) + (\text{可の単位数} \times 1) + (\text{認定の単位数} \times 0) \} / (\text{修得総単位数}) \times 20$$

ただし、評価式の単位数は、卒業に必要な科目の単位のみを対象とし、認定単位を含める。

- (ii) 卒業に必要な単位のうち、認定単位を除いた修得単位の評価が全て優または秀で、かつその過半数以上が秀であること。

(2) 事前審査に必要な書類

必要書類等	備 考
事前審査申請書	この募集要項に添付する用紙に必要な事項を記入してください。
学業成績証明書	出身大学の学長又は学部長が作成し、厳封したものを提出してください。
履修要項	所属する学科の講義内容を示すものを提出してください。(本学出身者は不要)
返信用封筒 (事前審査結果送付用)	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、82円分の切手を貼ってください。

(3) 事前審査申請書類受付

受 付 期 間	審査結果通知期日	書 類 提 出 先
平成29年10月16日(月)から 平成29年10月20日(金)まで (締切日17時まで必着)	平成29年11月7日(火)	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458

* 持参による受付は、8時30分から17時までです。

* 郵送による場合は、「簡易書留」とし、封筒の表に『大学院修士課程(3年次特別選抜)事前審査申請書類在中』と朱書してください。

4. 出願手続

事前審査に合格した方は、下記により出願手続をしてください。

(1) 出願期間及び提出先等

出 願 期 間	書 類 提 出 先
平成29年11月6日(月)から 平成29年11月10日(金)まで (締切日17時まで必着)	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458

* 持参による受付は、8時30分から17時までとします。

* 郵送による場合は、「簡易書留」とし、封筒の表に『大学院修士課程(3年次特別選抜)入学願書在中』と朱書してください。

(2) 出願書類等

出願書類等	備 考
① 入学志願票	この募集要項に添付する用紙に必要な事項を記入してください。
② 受験票 写真票	この募集要項に添付する用紙に必要な事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしの写真(縦4cm×横3cm)を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。

③ 入学検定料 納付確認書 (A票)	<p>(ア) 入学検定料 30,000 円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して、平成 29 年 10 月 30 日(月)から平成 29 年 11 月 10 日(金)までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには、別途振込手数料が必要です。 なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。 また、ATM(現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。</p> <p>(イ) 振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。 また、「取扱金融機関収納印」欄に、平成 29 年 11 月 10 日(金)(出願期間最終日)までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。</p> <p>(ウ) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。 (注) 受験時に国費外国人留学生の方は不要です。</p>
④ 研究志望概要	学部において学んだこと及び大学院における研究志望の概要を、あわせて 1,000 字以内にまとめて提出してください。(書式自由)
⑤ レポート	<p>数学分野を志望する方は、下記書類を提出してください。</p> <p>(ア) 今までに学んできた専門科目等で興味を持った事柄(理論、定理、演習問題等)を一つ取り上げ、各自の理解に基づいてA4判2枚程度にまとめてください。</p> <p>(イ) 大学院で取り組みたいと思う研究分野と内容を自由形式で書いてください。</p>
⑥ 受験票送付用封筒	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、362円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。
⑦ あて名票	この募集要項に添付する用紙に入学志願者の日本国内の郵便番号、住所、氏名を明記し、提出してください。
⑧ その他	<p>(ア) 日本国籍を有しない方は、パスポートの顔写真のページ(国籍が明記されているページを含む。)の写しを提出してください。また、日本国内から出願される方は、併せて最新在留資格・期間の証印添付のページの写しも提出してください。</p> <p>(イ) 本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。</p>

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

- (1) 入学者の選抜は学力試験、口述試験及び出願書類の審査の結果を総合して行います。
- (2) 試験場は、松本キャンパス(松本市旭3-1-1 信州大学理学部)に設置します。
- (3) 期日等

分野・ユニット名	期 日	時 間	試験科目	備 考
数 学	平成 29 年 11 月 28 日(火)	9:00~	口述試験	1人30分程度の口述試験を行います。 出願時に提出したレポート(ア)の内容を、10分程度で黒板を用いて発表してもらい、それに関連する質問に答えてもらいます。
理 科 学 物 理 学		9:00~	口述試験	口述試験の参考にするための筆記試験(物理)を課します。
化 学		9:00~	口述試験	口述試験の参考にするための筆記試験(英語・化学)を課します。 英和・和英辞典及び計算機貸与(持込不可)

分野・ユニット名		期 日	時 間	試験科目	備 考
理 科 学	地 球 学	平成 29 年 11 月 28 日(火)	10:00~11:00	英語	英和・和英辞典持込不可。
			13:00~	口述試験	希望研究課題についての発表(12分程度)を課します。
	生物 学 物質循環学		9:00~	口述試験	希望研究課題についての発表(12分程度)を課します。

6. 最終審査

(1) 選抜試験において、合格の基準に達した方に対し、通知のうえで最終審査を行います。なお、最終審査には、3年次終了時までの成績証明書が必要となります。最終審査及び成績証明書の提出期日は下記のとおりです。

最終審査期日	成績証明書提出期日	成績証明書提出先
平成 30 年 3 月 13 日(火)まで	平成 30 年 3 月 9 日(金)まで (締切日 17 時まで)に必着)	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458

* 持参による受付は、8時30分から17時までとします。土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

* 郵送による場合は、「簡易書留」とし、封筒の表に『大学院修士課程(3年次特別選抜)成績証明書在中』と朱書してください。

(2) 最終審査では以下の条件を満たしているか確認し、満たさないことが確定した場合には、不合格となります。

[数学分野]

- ・4年次開講の必修科目(卒業研究含む。)の単位を除く卒業に必要な単位を修得していること。

[理科学分野]

- ・4年次開講の必修科目(卒業研究含む。)の単位を除く卒業に必要な単位を修得していること。
- ・「3. 事前審査」の「(1)出願資格要件」の②(ii)で出願する場合は、3年次後期に修得した単位については、次の評価式による評価点数が90点以上であること。

評価式： $\{(秀・優の単位数 \times 5) + (良の単位数 \times 3) + (可の単位数 \times 1) + (認定の単位数 \times 0)\} / (3年次後期の修得総単位数) \times 20$
ただし、評価式の単位数は、卒業に必要な科目の単位のみを対象とし、認定単位を含める。

7. 合格者発表

(1) 平成 30 年 3 月 20 日(火) (14時掲示)

(2) 松本キャンパス(信州大学理学部)の公用掲示板に掲示するとともに、同日付けで本人あてに合否を文書で発送します。

なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

8. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な書類等は、合格通知書に同封して送付します。

(1) 入学手続期間

平成 30 年 3 月 21 日(水)から平成 30 年 3 月 27 日(火)

持参による場合の入学手続の受付時間は、8時30分から17時までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

郵送による場合は平成 30 年 3 月 27 日(火) 17 時まで)に必着

(2) 入学手続場所

「3. 事前審査」の「(3) 事前審査申請書類受付」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料，授業料）の額

ア. 入学料 282,000 円

イ. 授業料 (前期) 267,900 円 (後期) 267,900 円

(注) 金額は平成 29 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願ひ出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

9. 注意事項

(1) 出願書類に不備のあるものは、受理しません。

(2) 出願手続後の書類の変更は認めません。

(3) 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。

(4) 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル／入学検定料返還手続）をご覧ください。

（ホームページ：http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html）

(5) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

(6) 試験の際には、必ず受験票を持参してください。

(7) 学力試験には、筆記用具を持参してください。

(8) 出願後、「現住所（本人受信場所）」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届け出てください。

10. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、次の日時までに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望分野・ユニット名、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

提出期限：平成 29 年 10 月 20 日（金）17 時まで必着

※ 書面の様式は問いませんが、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）から様式をダウンロードできます。（ホームページ：http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html）

11. その他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程（理学専攻）に2年以上在学し、各分野・ユニットの所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士（理学）の学位が授与されます。

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) 資料請求

学生募集要項の郵送を希望する方は、返信用封筒（角形2号（24cm×33.2cm）の封筒に、請求者の郵便場番号、住所及び氏名を明記し、250円分の切手を貼ったもの）を、別の封筒（表に『大学院修士課程（3年次特別選抜）学生募集要項請求』と朱書きしたもの）に入れて、「4.出願手続」に記載の「書類提出先」に請求してください。

(4) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4.出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

平成30年度
信州大学大学院総合理工学研究科修士課程
外国人留学生特別選抜学生募集要項
〔理学専攻〕

本学生募集要項は、外国人留学生特別選抜を実施する松本キャンパスの以下の分野・ユニットを対象としたものです。

1. 募集人員

専攻名	分野・ユニット名		募集人員
理 学	数 学		若干人
	理 科 学	物 理 学	若干人
		化 学	若干人
		地 球 学	若干人
		生 物 学	若干人
		物質循環学	若干人

2. 出願資格

日本国籍を有しない方で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する方又は大学院入学後に当該資格を取得可能な方で、次のいずれかに該当する方とします。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方
- (3) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方
- (4) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (5) 平成30年3月までに外国において学校教育における15年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた方
- (6) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方で、平成30年3月31日までに22歳に達する方

Academic Year 2018
 Graduate School of Science and Technology, Shinshu University
 Master's Program
 Foreign Student Application Guidelines (Special Selection)
 [Science Department]

These student application guidelines apply to the following Division / Unit at the Matsumoto Campus involved in the Special Selection of Foreign Students

1. Number of Applicants for Department

Department	Division / Unit		Number to be accepted
Science	Mathematics		A select number of students in department
	Science	Physics	
		Chemistry	
		Geology	
		Biology	
		Environmental Sciences	

2. Application Qualifications

Persons who do not have Japanese citizenship; who, according to the Immigration Control and Refugee Recognition Act, have resident status that would not prevent entrance into a graduate school or who can obtain the appropriate status after entrance into a graduate school, and who fall into any one of the following categories :

- (1) Persons who have completed a 16-year program of school education in a country other than Japan, or who are expected to complete such a program by March 2018.
- (2) Persons who have taken courses in Japan through distance education conducted by a school in a country other than Japan, and who by doing so have completed a 16-years program of school education at the school, or who are expected to complete such program by March 2018.
- (3) Persons who have completed or are expected to complete by March 2018 an undergraduate program of study of a foreign school given in Japan which meets the stipulations of the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (this requirement is limited only to persons deemed to have completed 16 years of school education of the foreign country.) As specified by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, the foreign school must be recognized as an educational institution with a college program according to the school education regulations of its country.
- (4) Persons who has received or will receive a degree equivalent to a Bachelor's degree by March 2018 by completing a program with a course term of three years or longer (including the completion of the applicable program in Japan by taking distance-learning courses provided by the school of the applicable foreign country, or the completion of the course at an educational institution that is within the educational system of the applicable foreign country and is designated in the previous item) at a foreign university or other foreign school (regarding the overall condition of their education and research activities, institutions should be limited to those evaluated by the government of the applicable foreign country or by authorized persons of the relevant organization as well as those designated separately as equivalents by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology).
- (5) Applicants who have completed 15- year program of school education outside Japan, or 15- year program of school education through a distance education program offered by a foreign school while living in Japan by March 2018, and have been approved by the Graduate School of Science and Technology, Shinshu University as acquiring prescribed credits with excellent results.
- (6) Persons who, in an individual admissions qualification screening by the Graduate School of Science and Technology, Shinshu University are deemed to have academic capabilities equal to or greater than a person having graduated from university, and who are 22 years of age or older, or who will be 22 years of age by March 31, 2018.

- (6)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で平成30年3月31日までに22歳に達する方」です。

【注意事項】

日本国籍を有しない方で、日本の大学（修業年限4年以上）を卒業した方（卒業見込みの方を含む。）は、外国人留学生特別選抜の対象とはならず一般選抜の対象として取り扱います。

ただし、国費外国人留学生は外国人留学生特別選抜の対象として取り扱います。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(4)により出願しようとする方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

(1) 入学資格審査申請書類

「2. 出願資格」の(4)により出願する方については、次の書類等が必要です。

必要書類等	備 考
入学資格審査申請書	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
学習歴、活動歴、実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については以下の①から④までのような事項が考えられます。 また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等
成績証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、大学学部在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し、厳封したもの。）を併せて提出してください。
卒業又は修了証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、82円分の切手を貼ってください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

受 付 期 間	審査結果通知期日	書 類 提 出 先
平成29年10月16日(月)から 平成29年10月20日(金)まで (締切日17時までに必着)	平成29年11月7日(火)	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel : 0263-37-2458 Fax : 0263-37-2441 E-mail: s_admi@shinshu-u.ac.jp ※海外からのお問い合わせはFaxまたはE-mailにてお願いします。

- Persons falling into category (6) are “persons who have graduated from junior college, technical college, vocational college or other types of school, or have completed training at a similar educational facility, and who are 22 years of age or will be 22 years of age by March 31,2018.”

<ATTENTION>

Foreign national applicants who have graduated or are expected to graduate from a Japanese university (required minimum term of study : 4 years) are not eligible for this Selection but they must apply for the General Selection. However, the international students with Japanese Government Scholarship (Monbukagakusho : MEXT) may apply for Special Selection of Foreign Students.

3. Admission Qualification Screening

In keeping with Item (4) Application Qualifications, applicants are required to undergo an admission qualification screening, as defined below :

(1) Admission Qualification Screening Report and other documents for submission

Required Documents, etc.	Notes
Admission Qualification Screening Report	Completely fill out the form attached to this application guidelines.
Academic history, record of past activities, work experience, etc.	Submit a record (specific, but in any format) regarding academic history, record of past activities, work experience, etc. (hereafter referred to as “Academic history, etc.”). The following (①-④) are examples of items that may be included in Academic history, etc. Also, please attach any published text, thesis, or reports related to Academic history, etc. ① Academic record from junior college, technical college, etc. ② Work experience in research or educational institutions, companies, etc. ③ Experience in activities with international organizations, overseas work experience, etc., and acquisition of language skills appropriate to such activities ④ Work experience in computer software development, etc.
Official Transcripts	If the applicant’s final academic background is a junior college, technical college, vocational college or other educational institutions, the applicant must submit the official transcript with an official signature of the president of the graduated junior college or the head of the school from which applicant graduated. Also, the official transcript must be sealed in an envelope. Additionally, if the applicant has ever enrolled at the university, the applicants must submit the official transcript with an official signature of the president of the university or the dean of faculty of the university enrolled in. Also, the official transcript must be sealed in an envelope. The applicants who have ever enrolled in Shinshu University do not have to submit the transcripts issued by the University.
Certificate of Completion or Graduation	If the applicant’s final academic background is a junior college, technical college, vocational college or other educational institutions, the applicant must submit the official certificate of completion or graduation with an official signature of the president of the graduated junior college or the head of the school from which applicant graduated. Also, the official transcript must be sealed in an envelope. Graduates of Shinshu University do not have to submit the transcripts issued by the University.
Return envelope (for use in forwarding results of Admission Qualification Screening)	Clearly print your name, address, and postal code on No.3 Envelope (12cm×23.5cm), and affix an 82 yen stamp.

(2) Receipt of Admission Qualification Screening Report and other documents for submission

Term for receipt of admission qualification screening report and other documents	Notification of results of admission qualification screening	Address submissions to
From Oct.16,2017 (Mon.) to Oct.20,2017 (Fri.) Application documents must reach the examination office by 5:00 p.m. Oct.20,2017 (Fri.)	November 7, 2017 (Tue.)	Entrance Examination Office Graduate School of Science and Technology, Shinshu University Master’s Program 3-1-1 Asahi, Matsumoto City, Nagano Prefecture 390-8621 Fax : +81-263-37-2441 E-mail : s_admi@shinshu-u.ac.jp For any inquiries in English, please send by fax or e-mail to the above address.

* 持参による受付は、8時30分から17時までとします。

* 郵送による場合は、「簡易書留」とし、封筒の表に『大学院修士課程（外国人留学生特別選抜）入学資格審査申請書類在中』と朱書してください。

4. 出願手続

(1) 出願期間及び提出先等

出 願 期 間	書類提出先
平成 29 年 11 月 6 日（月）から 平成 29 年 11 月 10 日（金）まで （締切日 17 時までには必着）	〒390-8621 松本市旭 3 - 1 - 1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室 Tel: 0263-37-2458 Fax: 0263-37-2441 E-mail: s_admi@shinshu-u.ac.jp ※海外からのお問い合わせはFax またはE-mailにて お願いします。

* 持参による受付は、8時30分から17時までとします。

* 出願書類等を郵送する場合は、「簡易書留速達」とし、封筒の表に『大学院修士課程（外国人留学生特別選抜）入学願書在中』と朱書してください。

(2) 出願書類等

出願書類等	備 考
① 入学志願票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
② 受験票 写真票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしの写真（縦4cm×横3cm）を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
③ 成績証明書	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成し、厳封したもの（本学理学部の出身者は厳封不要）を提出してください。（注）入学資格審査を受けた方は提出不要です。
④ 入学検定料 納付確認書 （A票） [日本在住者]	[日本在住者] (ア) 入学検定料 30,000 円をこの募集要項に添付する振込依頼書（C票）を使用して平成 29 年 10 月 30 日（月）から平成 29 年 11 月 10 日（金）までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。また、ATM（現金自動預支払機）、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 (イ) 振込み後、納付確認書（A票）及び領収書（B票）を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書（A票）を提出してください。 また、「取扱金融機関収納印」欄に、平成 29 年 11 月 10 日（金）（出願期間最終日）までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。 (ウ) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。 (注) 受験時に国費外国人留学生の方は不要です。

* Applications will be accepted between 8:30 a.m. and 5:00 p.m. Office closed.

* When submitting application documents and materials by mail, please use registered mail, and indicate clearly in red on the front of the envelope : “Contains documents for Admission Qualification Screening for Foreign Student ; Graduate School Master’s Program.”

4. Application procedures

(1) Application period and address for submissions

Period for acceptance of Application documents, etc.	Address submissions to
From Nov. 6, 2017 (Mon.) to Nov. 10, 2017 (Fri.) Application documents must reach the examination office by 5:00 p.m. Nov. 10, 2017 (Fri.)	Entrance Examination Office Graduate School of Science and Technology, Shinshu University Master’s Program 3-1-1 Asahi, Matsumoto City, Nagano Prefecture 390-8621 Fax : +81-263-37-2441 E-mail : s_admi@shinshu-u.ac.jp For any inquiries in English, please send by fax or e-mail to the above address.

* Applications will be accepted between 8:30 a.m. and 5:00 p.m.

* When submitting application documents and materials by mail, please use registered mail, and indicate clearly in red on the front of the envelope : “ Contains documents for Admission Application for Foreign Student ; Graduate School Master’s Program.”

(2) Application Documents, etc.

Application Documents, etc.	Notes
① Admission Application	Fill out the required information in the form attached to this application guidelines.
② Form/Examination Card/Photo Card	Fill out the required information in the form attached to this application guidelines. Attached photo (4cm×3cm ; full facing upper body ; no hat ; no background ; taken within three months of application, name written on backside) in the space indicated.
③ Documentation of Achievements	Produced by the President of university graduated or expected to, or head of the relevant faculty (President of institution if not a university) and submitted in a sealed envelope. (Note) The applicants who had taken admission qualification screening do not have to submit the documentation of achievements.
④ Payment Verification Form (Form A) [For residents in Japan]	[For residents in Japan] Pay the application fee of 30,000 yen by electronic funds transfer from the financial institution using the prescribed deposit request form (Form C) attached to this application guidelines. It needs a fee to deposit. Deposits made from a post office (Japan Post Bank) will not be accepted. Do not use ATM (automated teller machines), cellular phones, or personal computers for this transaction. When the transaction request is completed, verify that the payment verification form (Form A) and receipt (Form B) returned to you have the receipt mark of the financial institution stamped in the corresponding columns of both forms. Submit the payment verification form (Form A). Only forms stamped by application deadline date, will be accepted. Be sure to check the service window hours of your financial institution to meet the deadline. Applicants who are unable to deposit the application fee by the closing time of financial institutions on the application deadline date may pay in cash directly in person. Deposits with the prescribed deposit request form (Form C) should be made during the period of October 30, 2017 to November 10, 2017. (Note) If the applicant is a Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship international student at the time of application, he or she DOES NOT need to pay the application fee.

<p>⑤ 入学検定料 支払方法申込書 [海外在住者]</p>	<p>[海外在住者] (注1) 振込みには別途「送金手数料」が必要になります。 (注2) 日本国外から振り込む場合は「日本国内取引手数料 (2,500 円)」が必要になります。 (注3) 銀行窓口において取引手数料の「振込人負担」の指定を行わない場合、みずほ銀行で取引手数料が差し引かれるため入学検定料を支払ったとはみなされませんのでご注意ください。 (注4) 受験時に国費外国人留学生の方は不要です。</p> <p>入学検定料 30,000 円を、下記の (ア) 又は (イ) のいずれかの方法により納入してください。 またこの募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。</p> <p>(ア) クレジットカード決済 志願者本人名義の VISA 又は MasterCard に限ります。この方法を選択する方は、入学検定料支払方法申込書に、使用するカードのタイプ、カードの名義名、カードの有効期限、カード番号を記入して提出してください。入試事務室でカード情報の照会をします。</p> <p>(イ) 銀行振込 〔振込先銀行〕 みずほ銀行、松本支店 〔口座の種類〕 普通 〔口座番号〕 1752813 〔口座名〕 国立大学法人信州大学 〔銀行の住所〕 〒390-0811 長野県松本市中央 2-5-8 〔電話番号〕 0263-32-2715</p> <p>この方法を選択する方は、入学検定料支払方法申込書に、振込人氏名、志願者との間柄、振込元銀行、口座番号、支店名、振込期日を記入して提出してください。</p>
<p>⑥ 卒業(見込)証明書</p>	<p>出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、厳封したもの(本学理理学部の出身者は厳封不要)を提出してください。 (注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。</p>
<p>⑦ レポート</p>	<p>数学分野を志望する方は、英文又は日本語で記述した下記書類を提出してください。 (ア) 今までに学んできた専門科目等で興味を持った事柄(理論、定理、演習問題等)を一つ取り上げ、各自の理解に基づいてA4判2枚程度にまとめてください。 (イ) 大学院で取り組みたいと思う研究分野と内容を自由形式で書いてください。</p>
<p>⑧ 研究志望概要</p>	<p>理科学分野を志望する方は、学部における専攻研究等及び大学院における研究志望の概要を、あわせて250語程度の英文または1,000字程度の日本語にまとめて提出してください。(書式自由)</p>
<p>⑨ 受験票送付用封筒</p>	<p>長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、362円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。</p>
<p>⑩ その他</p>	<p>(ア) 日本国籍を有しない方は、パスポートの顔写真のページ(国籍が明記されているページを含む。)の写しを提出してください。また、日本国内から出願される方は、併せて最新在留資格・期間の証印添付のページの写しも提出してください。 (イ) 本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。</p>

<p>⑤ Payment Method of Entrance Examination Fee [For residents overseas]</p>	<p>[For residents overseas] (Note 1) “Transfer charge”, an additional service fee will be charged for the payment. (Note 2) When paying by bank transfer from overseas, an extra “handling fee” of 2,500 yen will be deducted from the paid amount. If the correct amount is not transferred to the payee’s account, the applicant will be considered to have failed to make the payment. (Note 3) Applicants shall be liable for all the fees and charges. If the responsibility of paying “handling fee” is not placed on a payer (applicant), the applicant will be considered to have failed to make the payment. (Note 4) If the applicant is a Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship international student at the time of application, he or she DOES NOT need to pay the application fee.</p> <p>Pay the entrance examination fee of 30,000 yen by one of the following methods, A or B. Fill out the required information in the form attached to this application guidelines.</p> <p>A. Credit Card We accept VISA and MasterCard only. The cardholder’s name must match the applicant’s name. Please fill in Type of Credit Card, Credit Card Number, Card Holder’s Name, and Expiration Date in the form of Payment Method of Entrance Examination Fee and submit it. The card information will be verified.</p> <p>B. Bank Transfer [Name of Bank] Mizuho Bank [Name of Branch] Matsumoto [Account Type] Ordinary (Savings) [Account Number] 1752813 [Account Holder’s Name] Shinshu University, National University Corporation [Account Holder’s Address] 2-5-8 Chuo, Matsumoto-shi, Nagano, Japan (zip code) 390-0811 [Account Holder’s TEL] +81-(0)263-32-2715 Please fill in Payer’s Full Name, Relation to Applicant, Name of Bank requested bank transfer, Account Number, Branch Name, and Payment Date in the form of Payment Method of Entrance Examination Fee and submit it.</p>
<p>⑥ Documentation of (expected) Graduation</p>	<p>Produced by the President of university, graduated or expected to or head of the relevant faculty (President of institution if not a university) and submitted in a sealed envelope. (Note) The applicants who had taken admission qualification screening do not have to submit the documentation of (expected) graduation.</p>
<p>⑦ Report</p>	<p>All applicants (persons applying to Mathematics Division) must submit the following either in English or Japanese :</p> <p>(i) A two-page (A4) summary of a theory, theorem or seminar problem, etc., that you have a particular interest in with regard to a specialized subject you’ve been learning thus far. (ii) In free form, a paper stating which research field and topics of interest that you plan to investigate in Master’s Program.</p>
<p>⑧ Research Proposal</p>	<p>All applicants (persons applying to Science Division) must submit a short history of major research and the departments in which they worked, along with a summary of proposed research topics either in 250 words of English or 1,000 letters of Japanese.</p>
<p>⑨ Return Envelope for use in forwarding Examination Card</p>	<p>Clearly print name, address, and postal code on No.3 Envelope (12cm×23.5cm), and affix an 362 yen stamp (including express delivery charge).</p>
<p>⑩ Other</p>	<p>a) Applicants of foreign nationality are requested to submit a Xerox copy of a passport page showing your facial photo (including the page showing your nationality). In case of persons who have been residing in Japan and apply for admission, please submit a Xerox copy of an attached page showing the stamp of up-to-date status of residence and period along with the passport copy. b) The Japanese government scholarship students who are on the register at the other university must present the Certificate of the Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship student that is issued by the university.</p>

5. 入学者選抜方法, 試験場及び期日

(1) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、口述試験の結果及び出身大学等の成績証明書の内容を総合して行います。

面接試問には筆記試験が含まれることがあります。

(2) 試験場は、松本キャンパス（松本市旭3-1-1 信州大学理学部）に設置します。

(3) 期日等

分野・ユニット名		期 日	時 間	試験科目	備 考
数 学		平成 29 年 11 月 28 日 (火)	9 : 00 ~	口述試験	1 人 30 分 ~ 60 分程度 の口述試験を行います。 出願時に提出したレポート (ア) の内容を、10 分程度で黒板を用いて発表してもらい、それに関連する質問に答えてもらいます。
理 科 学	物 理 学 化 学 地 球 学 生 物 学 物質循環学			口述試験	1 人 30 分 ~ 60 分程度 の口述試験を行います。 出願時に提出した研究志望概要について、20 分程度説明をしてもらい、それに関する質問及び基本的な知識に関する質問に答えてもらいます。言語は、原則として英語を使用します。筆記試験を課すこともあります。

6. 合格者発表

(1) 平成 29 年 12 月 6 日 (水) (10 時掲示)

(2) 松本キャンパス（信州大学理学部）の公用掲示板に掲示するとともに、同日付けで本人あてに合否を文書で発送します。

なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

7. 入学確約書

選抜試験の合格者は平成 29 年 12 月 15 日 (金) までに、総合理工学研究科長あての「入学確約書」（用紙は合格通知書と併せて送付します。）を提出してください。

8. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な書類等は、入学確約書を提出した方に対して、平成 30 年 2 月上旬に改めて送付します。

(1) 入学手続期間

平成 30 年 3 月 6 日 (火) から平成 30 年 3 月 13 日 (火)

持参による場合の入学手続の受付時間は、8 時 30 分から 17 時までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

郵送による場合は平成 30 年 3 月 13 日 (火) 17 時までには必着

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

5. Selection method, Test venues, and Date

(1) Selection of applicants

Selection of applicants will be conducted based on an oral examination and documentation of the applicant's past achievements. A written examination may be included in the oral examination.

(2) The test venues shall be set up at Matsumoto Campus. (3-1-1 Asahi, Matsumoto City)

(3) Date, etc.

Division / Unit		Date	Time	Examination	Notes
Mathematics		Nov. 28, 2017 (Tue.)	9:00-	Oral examination	Each applicant will receive a 30-60 min. oral examination. Using a blackboard, applicants shall make a 10-minute presentation and answer questions regarding the contents of the submitted report.
Science	Physics			Oral examination	Each applicant will receive a 30-60 min. oral examination. Applicants are required to explain, principally in English, the research proposal in 20 min. and to answer questions relevant to it and other fundamental knowledge concerning the subject. A written examination may be included.
	Chemistry				
	Geology				
	Biology				
	Environmental Sciences				

6. Announcement of Results

(1) December 6, 2017 (Wed.) ; 10:00am

(2) Information regarding applicants will be posted on the campus bulletin boards ; successful applicants will also be notified by mail.

Inquiry about the results by other means such as telephone and mail is strictly discouraged.

7. Confirmation of Admission

Successful applicants must submit Confirmation of Admission by December 15, 2017. The form of Confirmation of Admission will be sent to successful applicants with a notice of an admission decision.

8. Admission procedures and payments

Successful applicants are requested to submit the required documents within the time period stated below, and to make the payments as specified.

Documents and other materials required for admission procedures will be sent early February 2018 to those who have submitted Confirmation of Admission.

(1) Term for Admission Procedures

March 6, 2018 (Tue.) – March 13, 2018 (Tue.)

8:30a.m.-5:00p.m.

Documents submitted by mail must be arrived no later than March 13, 2018 (Tue.)

(2) Location for Admission Procedures

See "Address submissions to" column in "4. Application procedures."

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料，授業料）の額

ア．入学料 282,000 円

イ．授業料（前期）267,900 円（後期）267,900 円

(注) 金額は平成 29 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願ひ出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

9. 注意事項

(1) 出願書類に不備のあるものは、受理しません。

(2) 出願手続後の書類の変更は認めません。

(3) 受理した出願書類及び入学検定料は、どのような理由があってもお返しできません。

ただし、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル／入学検定料返還手続）をご覧ください。

（ホームページ：http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html）

(4) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

(5) 筆記試験時の携帯品は、受験票及び筆記用具とします。

(6) 学力試験及び面接試問には、必ず受験票を持参してください。

(7) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求め場合があります。

10. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、次の日時までに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望の分野・ユニット名、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

提出期限：平成 29 年 10 月 20 日（金）17 時まで必着

※ 書面の様式は問いませんが、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）から様式をダウンロードできます。（ホームページ：http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html）

(3) Payments of Admission Fees

① Fees

A. Admission Fee 282,000 yen

B. Tuition (first semester) 267,900 yen (second semester) 267,900 yen

Note: The fees listed above are the current amounts for April 2017. Any amendments to rules regarding admission fee and tuition will take effect immediately and be applied to entering students and as well as students already enrolled in regular course studies. Information concerning the fees to be paid and the methods of payment will be sent together with the admission documents.

② Admission fee paid cannot be refunded for any reason whatsoever.

③ For students having difficulties paying the admission fee or tuition, tuition waiver, tuition reduction and tuition monthly payment programs (only tuition) are available. Students are advised to apply after carefully reading the documents describing these programs which will be included with the admission documents.

(4) Notes of caution regarding the Admission Procedure

① Once you have received the documents for admission procedure, please complete the procedure as early as possible.

② If the admission procedure is not completed by the admission procedure deadline, it will be assumed that admission to the university has been forfeited.

9. Notes regarding examinations, application procedures, etc.

(1) Applications will not be accepted unless all required documents are submitted.

(2) Documents cannot be changed after application procedures have begun.

(3) Application documents fees that have been received cannot be returned under any circumstances.

However, full or part examination fees will be refunded upon request of applicants if applicants have inappropriately overpaid examination fees or they did not apply after having paid examination fees (i.e. application documents were not submitted or application was not accepted). In case of overpayment, only the overpaid amount should be refunded.

For details of refund procedures, please visit Admission page of Shinshu University website (http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html) (only in Japanese)

(4) Successful applicants will be withdrawn in the event that any information included in submitted documents is found to have been falsified.

(5) Please bring the following items for written tests : Examination Card and writing implements.

(6) Applicants must carry the Examination Card with them for Academic Tests and Oral Examinations.

(7) Persons holding military status or who are affiliated with the military cannot apply to or be enrolled in the university. At the time of application, persons with military histories may be asked to provide proof of forfeiture of their military status and / or affiliation with the military.

10. Preliminary Consultation for Applicants with Disabilities

As the University may require special consideration on examination and study for applicants with disabilities, it requests disabled applicants who wish to enroll our master's program to submit a free-format document in writing including below-mentioned contents. Please submit or mail the document to the Admission Examination Office (see "Address for submission of documents" of 4. Application Procedures) by Friday, October 20, 2017 after obtaining an approval from your desired advisor. Please describe the following in the document : desired advisor's name, type and degree of disability, requesting matters that require special consideration on examination and study, aspects of daily life, etc. After receipt of your letter, we will have an internal consultation and inform you the outcome from the admission examination office.

We may request you to submit a document that describes your degree of disability (e.g. a copy of identification booklet for the physically disabled, doctor's medical certificate, etc.).

11. その他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程（理学専攻）に2年以上在学し、各分野・ユニットの所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査並びに最終試験に合格した方には、修士（理学）の学位が授与されます。

(2) 入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

(3) 学生募集要項の郵送を希望する方は、返信用封筒（角形2号（24cm×33.2cm）の封筒に、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、250円分の切手を貼ったもの）を、別の封筒（表に『大学院修士課程（外国人留学生特別選抜）学生募集要項請求』と朱書きしたもの）に入れて、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に請求してください。

11. Other

(1) Certification of completion and conferment of degrees

Persons who have been registered with the Shinshu University Graduate School. Master's Program for two years or more, have acquired 30 credits or more in the subjects specified for the department, and furthermore who have passed the screening for an academic thesis as well as the final examinations, shall be conferred with a Master's Degree (Science).

(2) For further information regarding entrance examinations, please contact the office indicated in the "Address submissions to" column of "4. Application procedures".

(3) Persons wishing to receive a copy of the Student Application Guidelines by mail, please indicate clearly in red on the request envelope : "Request for Student Application Guidelines ; Foreign Students for the (Special Selection); Master's Program". Include a return envelope (No.2 envelope [33.2cm×24cm]) with a 250 yen stamp affixed, clearly indicating the requesting person's name, address, and postal code, and send request to the office indicated in the "Address submissions to" column of "4. Application procedures".

信州大学大学院総合理工学研究科修士課程概要（理学専攻）

（ホームページ：<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/master/>）

分野名	研究グループ名	内 容
数 学	代 数 学	表現論（有限群，リー環，量子群，ヘッケ環），多元環と加群の構造論およびホモロジー代数的理論，代数的組合せ論（アソシエーションスキーム，符号理論）
	幾 何 学	代数的トポロジー，微分トポロジー，低次元トポロジー
	解 析 学	関数空間上の作用素論，偏微分方程式論及びこれに関連する数理論理学，非線形偏微分方程式
	自 然 情 報 学	数理論理学，確率論，力学系，可積分系

分野名	ユニット名	研究グループ名	内 容
理科学	物理学	物 性 理 論	量子力学や統計力学に基づいた，物質の磁性や相転移などの理論的研究
		磁 性 物 理 学	磁性を中心とした物性の実験的研究
		光 物 性	フォトニック結晶・メタマテリアルなどの人工構造物の作製とテラヘルツ分光解析手法を基盤とした光物性の実験的研究
		素 粒 子 理 論	場の量子論，素粒子論の理論的研究
		宇 宙 線 物 理 学	宇宙線の地上連続観測及び人工衛星による直接測定に基づく惑星間空間及び太陽磁気圏の研究，遠方銀河の光学分光観測による銀河間空間の研究
		高エネルギー物理学	高エネルギー粒子加速器による新粒子の探索と素粒子相互作用の実験的研究
	化 学	分 析 化 学	新機能界面の創成と化学分析法への展開：機能性電極，レーザー光電気化学測定などによる微量成分分析法と生体機能物質測定法の開発・応用及び界面反応の基礎研究
		無 機 化 学	核磁気共鳴，核四極子共鳴による分子運動と化学結合に関する研究，同位体の分離・濃縮・利用についての基礎研究，バイオセラミックスの合成とその機能に関する研究
		有 機 化 学	新規芳香族化合物，安定有機イオン種及び有機酸化還元系の合成と機能性に関する研究
		物 理 化 学	分子集合体の構造と性質，二分子膜・超分子・ゲル物性，微小系の相転移と機能，低次元溶液のX線構造解析，吸着，触媒・半導体コロイドの光・磁気物性及びそれらの強磁場化学の研究
	地球学	地 層 科 学	地球環境と生物相の数億年オーダーから，数千年オーダーにわたる変遷過程を，化石群集，地層の層序・構造等に記録された情報から復元する研究，及び現在の地殻変動に関する研究
		地 球 物 質 科 学	地球構成物質における物質移動の様態と平衡関係を，マグマ・岩体，造岩鉱物，原子の単位で明らかにする研究，及び地殻の成因やそれらの形成条件に関する研究
	生物学	多 様 性 生 物 学	多種の生物共存パターンとプロセスを自然環境生命系から検出する
		進 化 生 態 学	昆虫および植物を対象とした種間相互作用の進化と生態に関する研究
		進 化 遺 伝 学	生物集団（種・系統）の形，発生，行動，生態が進化するメカニズム（特に種形成と左右性進化）の研究
		植 物 生 態 学	植物の環境適応，個体群動態，群集構造，温暖化の生態系への影響などに関する研究
		系 統 進 化 学	動物の系統進化と形態形成，系統地理に関する研究
		植 物 分 子 生 理 学	植物の発生・分化や二次代謝の調節に関する分子生物学的研究
		分 子 生 態 学	淡水魚類の種間関係，種分化，及び保全などに関する研究
		生 殖 生 物 学	性分化・性転換，二次性徴の発達と役割，さらに生殖に関わる行動などを通じた，メダカ属魚類生殖に関するワイドレンジな研究
		共 生 分 子 生 物 学	植物と微生物の相互作用に関する分子生物学的研究
		分 子 遺 伝 学	真核菌類における遺伝子の組換え機構の遺伝学的・分子生物学的研究
	物質循環学	地 球 シ ス テ ム 解 析	山岳気象や水圏・雪氷圏における物質循環，侵食・堆積による地表環境の形成過程および堆積環境の復元，大気-地表面間のエネルギー・物質交換などの地球表層における物質循環の地球科学的研究。信州の地の利を活かした山岳地域をフィールドにした研究が多いのも特徴
		生 態 シ ス テ ム 解 析	湖沼・河川・湿原・流域での人間活動を含む生態系を生物過程の物質循環の視点から研究。流入負荷に対する微生物群集の応答解析，生態系における毒性物質の挙動，有害化学物質汚染・温暖化など人為的環境変化が水域生態系に及ぼす影響の評価，生態システムの視点からの環境保全に関する研究

山岳科学研究所水生生態系研究部門及び大気水環境研究部門でも研究指導を受けることができます。

総合理工学研究科は、下記の専攻から構成されています。

専攻名	お問い合わせ先
理学専攻	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0263-37-2458
工学専攻	〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 026-269-5056
繊維学専攻	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0268-21-5304
農学専攻	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0265-77-1310
生命医工学専攻	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学学務部学務課大学院室内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0263-37-2863

* 本募集要項は、理学専攻について記載しています。

理学専攻以外の専攻については、上記の表中の「お問い合わせ先」にお問い合わせください。

※ 個人情報の利用について

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。